

沖縄県子育て総合支援事業 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

令和 4年 4月 14 日現在

本事業におけるガイドラインは、沖縄県教育委員会通知「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」等を基本に作成しています。

新型コロナウイルス感染症について長期的な対応が求められる中、持続的に児童生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、本事業における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、運営を継続していく必要がありますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

1. 講座前に確認しておくこと

- (1) 本人、同居家族に感染者、濃厚接触者がいないこと。
- (2) 健康観察を毎日行い、37.5℃未満であること。
- (3) 本人及び同居の家族に風邪症状のないこと。

※(1)～(3)のすべてに該当していることを確認して、講座を受ける。

※(1)～(3)の1つでも当てはまらない場合は、速やかに担任に欠席を報告する。

2. 入校時の注意

- (1)校舎入口で、手指消毒を行い、非接触型検温器で平熱であることを確認する。

3. 生徒の感染予防対策

- (1) 講座の休み時間ごとに、手洗い・消毒を行う。(消毒は必ず行う)
- (2) 講座前に、自分の机・椅子の消毒を行う。
- (3) 3密を避け、換気を常に行う。
- (4) 途中で体調が悪くなった場合は、担任に伝え判断を仰ぐ。

4. 教室・自習スペース等の感染予防対策

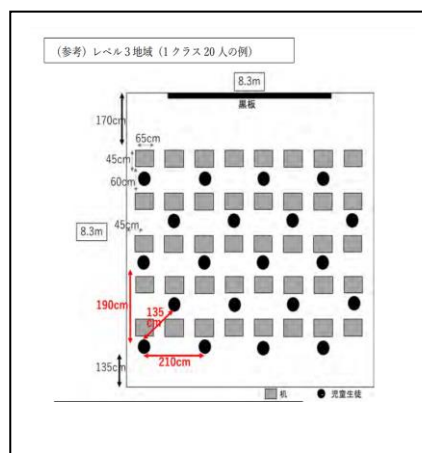
講座中は、文部科学省の衛生管理マニュアルに準じて、右図を参照にして座席を配置する。

講座中は窓と教室の扉を出来るだけ開放し、十分な換気をしながら行う。

講師も生徒もマスクを着用し、個別指導を行う場合も、対面を避け、横に座っての指導を心掛ける。

(1) 自習時間、休憩時間、食事時間の予防対策

自習スペースにおいても間隔を保ち、座席を指定し、密



接を避ける。休憩時間は、マスクを着用であっても大声で話さないこと。やむを得ず飲食する場合は、教室外で一方向に向き黙食する。話す場合は必ずマスクをする。

(2) 施設・設備・備品の消毒

多くの生徒や職員が触れる場所や備品等は、適切に消毒するとともに、手洗い等の徹底を行う。トイレにはペーパータオルを設置する。

(3) 講座受講時の座席指定

本事業は複数の高校から通っている。感染対策と感染リスクの把握のため、年間を通じて講座受講時の座席指定を行う。

5. 感染者が出た場合

(1) 県のガイドラインに沿った対応をとる。

(2) 保健所の指示に従い、速やかに陽性者が出た旨を周知する。

6. その他

緊急事態宣言等、緊急性のあることが生じた場合は、県の指示に従い対応する。